

武蔵小杉駅の混雑緩和対策を実施します

JR東日本では、武蔵小杉駅で混雑緩和対策工事を行っておりますが、4月1日(日)初電から、南武線2番線(下り)ホーム拡幅部を供用いたします。

また、4月26日(木)から、新南改札付近において、朝ピーク時の入場専用臨時改札及び横須賀線ホームへの上り専用エスカレーターを供用いたします。

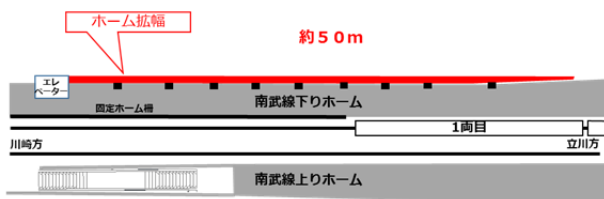
工事に伴い、ご利用のお客さまにはご不便をおかけしておりますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。(供用開始後、一部工事は継続されます。)

引き続き、関係自治体のご協力を賜りながら武蔵小杉駅の混雑緩和に向けて検討を行ってまいります。

供用開始する設備

(1) 南武線2番線(下り)ホームの拡幅部(最大約1m拡幅)

供用開始日：4月1日(日)



ホーム上をご通行いただくお客さまと南武線をご利用されるお客さまとの混雑を緩和します。

【仕様】

- ・最大約1m拡幅(有効幅最大約750mm拡幅)
※ホーム幅員は約5mから約6mに広がります
- ・拡幅区間約50m

(2) 新南改札付近に朝ピーク時(平日7時～9時)のみ利用可能な「入場専用臨時改札」及び横須賀線ホームの「上り専用エスカレーター」

供用開始日：4月26日(木)



平日の朝、新南改札付近での入場に伴う混雑を緩和します。

【仕様】

- ・入場専用臨時改札2通路(ICのみ)
- ・エスカレーター1基(上り専用)

混雑緩和対策については、引き続き、お客さまの安全を第一に、関係自治体のご協力を賜りながら取り組んでまいります。